大商ニュース

7 2026/10（金） No.1400

編集発行　大阪商工会議所
〒540-0029　大阪市中央区本町橋2番8号
☎06（6944）6324
定価1部132円（送料共）　購読料は会費、負担金に含む
毎月10、25日発行

©大阪商工会議所2026

ホームページアドレス
https://www.osaka.cci.or.jp/

中東情勢緊迫化を受けた緊急対応、中小の生産性向上、「共創」支援を

中小企業対策を要望

大阪商工会議所はこのほど、「2027年度中堅・中小・小規模企業対策に関する要望」を、首相、経済産業相はじめ政府関係機関・与党幹部、大阪府知事、大阪市長らに建議した。中東情勢の緊迫化の影響を受けている中小企業等に対する総合的な対策と予算措置を緊急要望として求めた。また、構造的な人手不足に対応するための生産性向上・省人化投資支援や、中小企業等が様々な主体との「共創」によって新たな価値を創出するための補助金の創設など、合計52項目（うち新規要望は33項目）を盛り込んだ。

中東情勢の緊迫化による原材料価格の高騰や化学品の供給不足は、中小企業等がこの数年取り組んできた価格転嫁や賃上げなどの経営努力を飲み込んでしまいかねない。そこで、資金繰り支援の強化や雇用維持、価格転嫁の徹底、代替製品への切替え支援などを、来年度予算の編成を待たず「緊急要望」として政府に迅速な対応を訴えた。

また、中小企業等の人手不足に対応するため、当初予算での十分な措置や、政府によるグランドデザインの提示、今年度から全国に設置されている「生産性向上支援センター」の活用促進などを要望。さらに、わが国経済の重要な支え手である外国人材について、受け入れ上限枠の見直しも盛り込んだ。

大阪・関西万博を機に機運が高まっている「共創」について、大商が調査したところ、他社や大学等との共創に関心のある企業が7割を超えた一方、共創を担当できる社内人材の不足や、共創相手の探索が課題であることが明らかとなった。そこで、共創プロジェクトを組成する際の専門家の活用支援や、共創相手とのマッチング支援、さらに、共創に取り組む中小企業が活用できる補助金の創設を求めた。

そのほか、事業承継に関する支援体制の強化などを要望した。

同要望は中小企業へのアンケート調査などをもとに、中堅・中小企業委員会（委員長＝更家悠介・サラヤ社長）で取りまとめ、建議したもの。

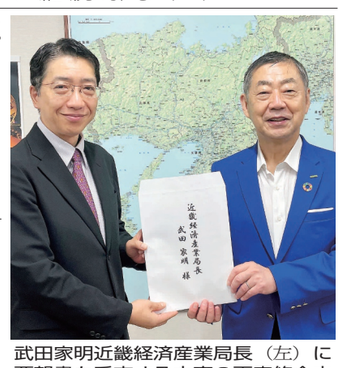
【問合せ】企画広報室☎6944・6304

更家中堅・中小企業委員長が武田近経局長に建議

大阪商工会議所の更家悠介中堅・中小企業委員長（サラヤ社長）が6月25日、武田家明近畿経済産業局長を訪問し、「2027年度中堅・中小・小規模企業対策に関する要望」の実現を求めた。

武田局長から「中東情勢の影響で供給の目詰まりが起きているシンナーについて、事業者がメーカーから直接購入できる仕組みの運用を始めるなど、流通円滑化に引き続き取り組む」「事業承継・M&A支援やスタートアップ支援にも積極的に取り組む」と発言があった。

【問合せ】企画広報室☎6944・6304



武田家明近畿経済産業局長（左）に要望書を手交する大商の更家悠介中堅・中小企業委員長＝6月25日、大阪市

中国国際サプライチェーン促進博覧会

鳥井会頭が視察

エヌビディアのブースを視察する大商の鳥井信吾会頭（右から4人目）＝6月22日、中国・北京

大阪商工会議所の鳥井信吾会頭は6月21～22日、中国・北京を訪問し、「第4回中国国際サプライチェーン促進博覧会」の前夜祭・開幕式に出席した。

同博覧会は、大阪・関西万博中国パビリオンの運営団体、中国国際貿易促進委員会（国貿促）が主催するもの。今回は85の国・地域・機関から676社が参加した。鳥井会頭も、2024年から3年連続で、国貿促の任鴻斌会長から招待を受けて、訪中した。

鳥井会頭は21日、国貿促の林紅紅副会長と面会し、今後の交流継続で一致した。前夜祭では、任鴻斌会長や李慶霜副会長らとも大阪・関西万博で深めた親交を振り返り、和やかに会話した。22日の開幕式では、丁薛祥常務副総理が登壇し、中東情勢を背景に高まるサプライチェーン再構築の重要性などに言及した。

エヌビディアやインテル、シーメンスなどの外資系企業も多数参加しており、日本からはサントリーホールディングス、パナソニックホールディングス、住友電気工業などが出展。また、今回から人工知能（AI）・ロボティクスエリアが新設されており、中国の同分野への注力度の高さがうかがわれた。

世界情勢が不安定な中、日本企業が戦略的多角的にサプライチェーンを構築していくことの重要性と可能性が感じられる展示会であった。

【問合せ】国際部☎6944・6411

万博「町工場リボーンチャレンジ」から

製品化の第２号と第３号

大商の鳥井信吾会頭（中央）と記念撮影する有光工業の有光大幸社長（右）、プリマールの西陽介代表取締役（左）＝6月24日、大商

大商は万博閉幕後も、展示を一時的な活動で終わらせないよう町工場RCの出展企業や大学、各支援機関が参加する「成果報告・共創交流会」を開くなど、大手企業とのマッチングや社会実装に向けた課題解決を継続的に支援してきた。

今回の製品化も、大商が長年注力してきた「町工場の技術力と未来市場の接続」が結実した事例。引き続き、町工場RCから生まれる19プロジェクトの事業化・上市を継続的に支援し、万博レガシーを実社会へとつなぐため、出展企業の事業化を強力に後押ししていく。

【問合せ】経営相談室☎6944・6451

大商の町工場の実装力」を美容・ライフスタイル分野で示す象徴的な事例。

第3号は有光工業（大阪市）が開発した自動防除で農作業を劇的に省力化する「常温燻霧機」。高圧ポンプ技術で国内トップクラスのシェアを誇る同社は、万博での展示を通じて得られた意見や評価をもとに改良を重ね、大規模ハウス栽培における自動防除システムの中核となる常温燻霧機を開発した。「大阪の町工場の技術力」が、1次産業の深刻な高齢化・担い手不足を解決するDX（デジタルトランスフォーメーション）を牽引する象徴的事例。万博での展示期間中、来場した子どもからの「おじいちゃんの過酷な作業をこのシステムで救ってほしい」という切実なエールを胸に、開発チームが一丸となって製品化・上市まで到達した。

大商は万博閉幕後も、展示を一時的な活動で終わらせないよう町工場RCの出展企業や大学、各支援機関が参加する「成果報告・共創交流会」を開くなど、大手企業とのマッチングや社会実装に向けた課題解決を継続的に支援してきた。

今回の製品化も、大商が長年注力してきた「町工場の技術力と未来市場の接続」が結実した事例。引き続き、町工場RCから生まれる19プロジェクトの事業化・上市を継続的に支援し、万博レガシーを実社会へとつなぐため、出展企業の事業化を強力に後押ししていく。

【問合せ】経営相談室☎6944・6451

プリマール　デオキシ　鮮度コスメ

大阪商工会議所と大阪信用金庫が共同展開した万博リボーンチャレンジ「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！」（以下、町工場RC）から、展示された試作品の製品化第2号、第3号がこのほど、同時に誕生した。第2号は「デオキシ　鮮度コスメ」、第3号は「常温燻霧機」。1月に発表した製品化第1号の超極細チューブ「ナノフレックス®」に続く快挙。いずれも大阪・関西万博の「大阪ヘルスケアパビリオン」で大きな反響を呼んだ技術であり、大阪の町工場の圧倒的な「社会実装力」を世に示す象徴的な事例となった。

有光工業　常温燻霧機

第2号はプリマール（大阪府摂津市）が開発した酸化を止めた独自の脱酸素製法「デオキシ鮮度コスメ」。7月中旬からODM（相手先ブランドによる設計・製造）供給を始めることが決まった。化粧品受託製造のプロフェッショナルである同社は、万博で披露し、美容業界から高い関心を集めた独自技術「脱酸素製法®」の量産体制を確立した。同技術により、使用直前まで成分を「酸化抑制された」状態に保つことが可能となり、作り立てに近い鮮度を保った化粧品の提供が実現する。「大阪の町工場の実装力」を美容・ライフスタイル分野で示す象徴的な事例。

第3号は有光工業（大阪市）が開発した自動防除で農作業を劇的に省力化する「常温燻霧機」。高圧ポンプ技術で国内トップクラスのシェアを誇る同社は、万博での展示を通じて得られた意見や評価をもとに改良を重ね、大規模ハウス栽培における自動防除システムの中核となる常温燻霧機を開発した。「大阪の町工場の技術力」が、1次産業の深刻な高齢化・担い手不足を解決するDX（デジタルトランスフォーメーション）を牽引する象徴的事例。万博での展示期間中、来場した子どもからの「おじいちゃんの過酷な作業をこのシステムで救ってほしい」という切実なエールを胸に、開発チームが一丸となって製品化・上市まで到達した。

新技術・新サービス創出の仲間づくり

8月21日　交流会がキックオフ

大阪商工会議所は8月21日、「～その事業計画、本当に生きてますか？～経営大学院講師に学ぶ〝事業計画の正解〟」を開催する。

大企業からスタートアップまで幅広く新規事業の策定をサポートする人工知能（AI）ツールを展開する、プロフィナンスの木村義弘代表取締役CEOが登壇し、「事業を成長させる〝事業計画の正解〟」をテーマに解説する。そのほか、「新規事業」をテーマに参加者間の交流を深めるプログラムを実施する。終了後に懇親会の場も設ける。

万博レガシーの具体化に向け、大商が京都・神戸の商工会議所と連携し、中小・スタートアップの新たな技術・サービスの社会実装（上市）を支援する「新事業共創フォーラム」の一環。

今回は、新事業創出を目指す中小・スタートアップと大企業や支援機関などとのネットワークを拡大する「ファームコミュニティ交流会」のプレ企画で、交流会は今後定期的に開催する。

午後3時30分～5時15分、都心型オープンイノベーション拠点「Xport」（大阪市北区）で。

【問合せ】産業・技術振興担当☎6944・6300

▼詳細はこちら

マクロミクロ

小説家になろう

「異世界転生もの」全盛である。何かというと「なろう系」と言われるライトノベルのこと▼「小説家になろう」というインターネット小説投稿サイトに応募された小説は、本格的な小説とは言い難いものの、その読みやすさから学生を中心に人気があり、続々とコミカライズ・アニメ化されている。ファンタジーから日常系まで幅広く、話し言葉のような長い題名が特徴的▼その中でも「異世界転生」ジャンルが、ここ数年大人気である。普通の現代日本人が、ゲーム世界のような中世風異世界に転生し大活躍するーというのが典型的なストーリー▼ポイントは、主人公が冴えない学生や社畜と呼ばれるサラリーマンが多いことで、特に努力せずに現代知識を基に〝天下無双〟し、転生先で崇拝される展開がお約束。一昔前の漫画のように、努力して強い敵に立ち向かう英雄譚とは一線を画しているところが、タイパを意識する現代風である▼商工会議所は、異世界風に言うと「商人ギルド」か。現実では〝何もせずに大成功〟とはいかないが、他人と違う工夫や努力が報われ商売繁盛となるよう、手助けできる組織でありたい。（主国）

１号議員選挙

選挙人名簿縦覧　8月10、12、13日

2026年度1号議員選挙の選挙人名簿縦覧を次の要領で行います。

〈縦覧期間〉8月10、12、13日

〈縦覧時間〉午前10時～午後4時

〈縦覧場所〉大阪商工会議所4階402号会議室

この縦覧は、8月1日現在において選挙資格を調査した後、調製した選挙人名簿の記載事項について会員および特定商工業者の方にご確認いただくためのものです。記載事項に異議がある場合は、縦覧期間中にその旨を申し出ることができます。

なお、会員および特定商工業者の方が選挙資格を有するには8月1日までに会費・負担金をご納入いただく必要があります。期限までに納入がない場合、2026年度1号議員選挙における選挙権ならびに被選挙権（会員のみ）を停止しますので、お早めにご納入ください。

【問合せ】会員部会員組織担当☎6944・6251

＜特集＞ビジネス会計検定で数字に強い人材育成　3

大阪商工会議所が実施する財務諸表に関する知識や分析力を養う「ビジネス会計検定試験」。今回は、合格者の声、出題例なども交えて紹介する。

サントリーの新規事業開発事例　5

フェルメール≪真珠の耳飾りの少女≫展夜間特別鑑賞会

大阪商工会議所は、朝日新聞社などとフェルメール≪真珠の耳飾りの少女≫展の夜間特別鑑賞会を大阪中之島美術館（大阪市北区）で開催する。

世界的画家フェルメールの傑作≪真珠の耳飾りの少女≫は、オランダのマウリッツハイス美術館の改修に伴い、世界でただ1カ所、大阪中之島美術館への招致が実現した。世界の至宝とされる作品であり、同展終了後は、全世界で「巡回予定がない」とされる。

夜間特別鑑賞会には、同展覧会に協賛する「フェルメールサポーターズ」を協賛金額に応じて招待する。協賛金額に応じた招待券も提供する。

問合せ　地域振興部☎6944・6323

万博発技術を次のビジネスへ共創型ピッチ＆交流会

大阪商工会議所は大阪信用金庫、地方独立行政法人大阪産業技術研究所とともに7月30日、「万博発技術を次のビジネスへ－共創型ピッチ＆交流会」を開く。

これは、万博出展企業などによる技術・アイデア発信を起点に、対話と交流を通じて具体的な共創や協業につなげる「事業実現型ミートアップ」。万博出展企業によるショートピッチ、少人数での対話型グループディスカッション、将来の協業を見据えた個別交流で構成する。

午後2～5時、大阪信用金庫宿院支店（堺市堺区）で。

問合せ　経営相談室☎6944・6451

Xで取引先拡大を支援

大阪商工会議所は会員企業から最も関心の高い「取引先・販路開拓」に資するため、大商主催の商談会や交流会、販路開拓セミナーなどの情報をX（旧ツイッター）で発信。

@mail04osakacci

公式インスタグラム開設

大阪商工会議所はこのほど、公式インスタグラムを開設。大商の日々の活動を、ビジュアルを活用しながらタイムリーに発信。

@osaka.cci

大阪商工会議所 Facebook

https://www.facebook.com/osakacci/

大商ニュース WEB版

https://www.osaka.cci.or.jp/dnews/
ログインＩＤ　d2026

◆個人情報の取り扱い　大阪商工会議所が主催するセミナーなどの参加申込書にご記入いただいた情報は、大商からの各種連絡・情報提供に利用するほか、講師には参加者名簿として提供します。

関西企業の４―６月期業況

経営・経済動向調査　マイナスに転じる

大阪商工会議所は、関西経済連合会と共同で四半期ごとに実施している「経営・経済動向調査」の結果をこのほど、公表した。足元4～6月期の国内景気BSI値（「上昇」と回答した割合から「下降」と回答した割合を引いた値）はマイナス18・5と大きくマイナスに転じた。一方、自社業況はマイナス1・9と小幅なマイナスにとどまった。大企業はプラス7・3、中小企業はマイナス9・6と企業規模により差が見られた。

中東情勢緊迫化の影響も

足元の国内景気・自社業況が「下降」と回答した企業からは中東情勢の緊迫化の影響による燃料・原材料価格の高騰や石油由来製品の供給制約、海外旅行需要の減少、先行き不透明感の高まりなどを指摘する声があった。

一方、「上昇」と回答した企業からは人工知能（AI）需要の高まりでデータセンター向けの高性能半導体への投資が活況との声があったほか、株高による富裕層の高額品消費の増加、中国の訪日自粛ムードの緩和などを指摘する声があった。先行き7～9月期は、国内景気、自社業況ともマイナス圏で推移する見込み。

人手に関する現状について尋ねたところ、「人手を十分に確保できていない」との回答が41・8％となった。人手の不足感が強い職種として、大企業では「システムエンジニア・プログラマー等」（20・2％）、中小企業では「販売・営業」（29・6％）が最多となった。

デジタルトランスフォーメーション（DX）推進の度合いについて尋ねたところ、「全社戦略に基づいて取り組んでいる」との回答は、大企業で78・7％、中小企業で43・3％となり、中小企業のDX推進の遅れが明らかとなった。

調査は5月13～27日、1474社を対象に実施し、428社から回答を得た。

【問合せ】企画広報室☎6944・6304

▼詳細はこちら

次期２号議員 各部会で選任

今年度、大阪商工会議所では、会員の代表である議員（定数150人）の改選が行われる。現在、大商は各部会で2号議員の選任を行っている。任期は2026年11月1日から29年10月末まで。6月16～25日に選任された2号議員は次の通り。（敬称略、氏名五十音順。会社名・役職名は選任時点のもの）

◎**機械部会**（6月16日選任）有光幸紀（有光工業取締役会長）、岩波清久（PILLAR代表取締役会長）、廣瀬恭子（広瀬製作所代表取締役社長）、宮川恭一（レッキス工業取締役相談役）、吉川秀隆（タカラベルモント代表取締役会長兼社長）

◎**マテリアル部会**（6月17日選任）笠谷昌宏（カサタニ代表取締役社長）、田渕宏政（タブチ取締役会長）、松本將（マツ六代表取締役社長）

◎**サービス産業部会**（6月18日選任）小谷泰造（インターグループ名誉会長）、酒井朋久（サントリー興産代表取締役会長）、西村隆至（近鉄・都ホテルズ取締役会長）、長谷川惠一（エール学園総長）、平野賀久（JR西日本ステーションシティ取締役会長）、深井喜久（双葉商事代表取締役社長）、福島伸一（大阪観光局会長）、南昭彦（コスモ建物管理代表取締役社長）、山本秀策（山本特許法律事務所弁理士）、山谷佳之（関西エアポート代表取締役社長CEO）

◎**建設・建材部会**（6月19日選任）浅沼誠（浅沼組代表取締役社長）、伊藤正雄（大阪木材相互市場代表取締役社長）、奥村太加典（奥村組代表取締役社長）、指田孝太郎（日本建築協会会長）、土井義宏（きんでん代表取締役会長）、藤原達志（関電プラント取締役常務執行役員）、渡津弘己（鴻池組代表取締役社長）

◎**紙・印刷部会**（6月19日選任）川本洋祐（レンゴー代表取締役社長兼COO）、黒田章裕（コクヨ会長）

◎**化学・エネルギー部会**（6月23日選任）伊藤毅（参天製薬代表取締役社長兼CEO）、加藤敬太（積水化学工業取締役会長）、相良暁（小野薬品工業代表取締役取締役会長CEO）、手代木功（塩野義製薬代表取締役会長兼社長CEO）、牧野明次（岩谷産業代表取締役会長）

◎**生活用品部会**（6月25日選任）更家悠介（サラヤ代表取締役社長）、水野明人（ミズノ代表取締役社長）

「万博 成果検証委員会」報告書が公表

レガシー展開の方向性、剰余金活用方針など

2025年日本国際博覧会の第4回成果検証委員会が6月5～10日、書面で開催された。

同委員会はこれまで、万博レガシー展開の基本方針として、万博で生まれた「つながり」の活用、創造活動の深化・展開、夢洲の「場の記憶」の継承という3つの柱で議論してきた。

同委員会が取りまとめた報告書では、剰余金を3つの柱に均等に配分し、グローバル・ナショナルワイドと大阪・関西ワイドに割り振ることが示された。「つながり」の活用は、グローバル・ナショナルワイド、大阪・関西ワイドで均等に配分、創造活動の深化・展開は、グローバル・ナショナルワイドの展開を中心に、大阪・関西ワイドにも3割程度で配分、「場の記憶」の継承では、大阪・関西ワイドでの展開を中心に、グローバル・ナショナルワイドにも3割程度配分する。

報告書は、6月に実施されたパブリック・コメントと委員・関係者からの意見を踏まえ、6月16日に経済産業省ホームページで公表された。

【問合せ】地域振興部☎6944・6323

▼報告書はこちら

大商女性会の通常総会

久保田会長が再任

大阪商工会議所女性会（会長＝久保田光恵・アークティック代表取締役）は6月29日、2026年度通常総会を大阪市内で開き、98人の会員が出席した（**写真**）。

久保田会長のあいさつに引き続き、2025年度事業報告案・収支決算案、2026年度事業計画案・収支予算案を審議し、承認された。また、任期満了による役員選任を行い、会長に久保田光恵氏（再任）、副会長に宮部忍氏（再任）、豊原文美氏（再任）、鈴木美和子氏（新任）、安岡優子氏（新任）が選任された。

昼食懇談会では、鳥井信吾会頭、立野純三副会頭、近藤博宣専務理事、玉川弘子常務理事・事務局長を来賓に迎え、鳥井会頭の乾杯発声により開会。出席者は、和やかに昼食を楽しんだ。

その後、立野副会頭（ユニオン社長）が「ユニオンのものづくりと未来への挑戦」と題して講演した。

大商女性会は、女性経営者の資質向上と交流を目的に活動している。

【問合せ】総務担当☎6944・6215

四天王寺ワッソ　協力呼びかけ

大阪商工会議所は、11月1日に行われる「四天王寺ワッソ」（主催＝NPO法人大阪ワッソ文化交流協会）への寄付を呼びかけています。

同行事は、東アジアと大阪との古代からの交流の歴史を雅やかに再現することで、相互理解を深め、現代の国際交流を促進することなどを目的に開かれ、大阪のにぎわい創出と活性化に寄与するもの。今年で33回目を迎える。

【問合せ】地域振興部☎6944・6323

▼詳細はこちら

常議員会開く

大阪商工会議所は6月24日、第27回常議員会を開き、①会員加入②「2027年度中堅・中小・小規模企業対策に関する要望」③第7回通常議員総会に上程する議案④「大阪スーパーシティ認証登録制度」の推進にかかる協定書の締結⑤2026年度四天王寺ワッソへの協力⑥顧問・参与の委嘱の承認⑦委員会委員の委嘱の承認と副支部長選任の同意――について審議し、了承した。

また、①役員・議員の就任・辞任②次期2号議員の選任③米国ビジネス勉強会の開催④「2025年日本国際博覧会 成果検証委員会」⑤第2回「未来創造会議」開催⑥メドテックスタートアップのグローバル展開支援事業⑦「大阪港フェリーターミナル再編に関する要望」⑧2027年国際園芸博覧会の機運醸成⑨大阪市東成区役所と大阪商工会議所東支部との連携協力に関する協定書締結――について報告した。

◇

なお、常議員会後の会員数は法人2万3230、団体1020、個人7969の合計3万2219となった。

◎**2号議員の補欠選任**

◆化学・エネルギー部会（6月23日）＝加藤敬太・積水化学工業取締役会長

◆第7回通常議員総会を次のとおり開催いたします。

一、日時　2026年7月30日午後4～5時

二、場所　大阪商工会議所「国際会議ホール」

掲示板

◆**里親制度説明会&里親体験談**　9月5日、12月12日、来年3月6日各回とも午後2～4時、大阪市役所（大阪市北区）で。個別相談会も実施する。

◎大阪市中央こども相談センター里親子包括支援室☎4301・3156

女性起業家との対話と交流

事例発表「CO_2を吸うブレスレット開発」

隅田あすか氏

西原麻友子氏

大阪商工会議所は、女性起業家同士のコミュニティ形成やスケールアップを支援する事業を実施している。今年度は、ロールモデルとなる起業家を招聘したダイアローグと交流会を年4回開く。

第2回は、ベホマルの西原麻友子代表取締役とMerci Bracelet Jewelryの隅田あすか代表兼デザイナーを迎える。

西原代表は、大手メーカーで材料開発に従事した後、2022年に創業。バイオマス由来の二酸化炭素（CO_2）吸収材やCO_2吸収プラスチックの開発に取り組み、大学などと連携し、社会実装を進めている。隅田代表はジュエリーデザイナーとして経験を積み、退社後、パリのアトリエで創作を深め、現在は百貨店などでオーダーイベントを開く。ジュエリーを通じて「持続可能なウェルビーイング」をサポートすることをモットーに、天然石ブレスレットブランドを立ち上げている。

当日は、共創により世界初の「CO_2を吸うブレスレット」を開発した二人が、起業のきっかけや事業を続ける中で直面した課題の乗り越え方、技術をお客様に喜ばれる価値へとつなげる工夫、そして異業種連携による新しい可能性について講演する。

8月8日午後2時～4時30分、グランゲリーン大阪「JAM BASE」（大阪市北区）で。

【問合せ】経営相談室☎6944・6472

▼詳細はこちら

大商の事業活用で はばたく女性起業家

合同会社アスナー　代表社員　**金原琴玉**さん

看護師経験活かした介護タクシー事業

看護師として、14年間、医療機関で多くの患者様と向き合ってまいりました。日々の看護の現場では「家に帰りたい」「もう一度好きな場所へ行きたい」といった、一人ひとりの願いに触れる機会がありました。その中で感じたのは、医療や介護が必要になっても、その人らしく生活し、安心して外出できる環境の大切さです。移動に不安があることで、通院や外出を諦めてしまう方や、ご家族が大きな負担を抱えている現実を目の当たりにし、「看護師としての経験を活かし、移動の面から支えたい」という思いが強くなりました。

2025年に介護タクシー事業を開始。長年の看護師経験を持つドライバーが対応するため、利用者の体調に万全に配慮し、通院をはじめ、買い物、お墓参りなど「行きたい」を叶えるパートナーとして寄り添っています。

事業運営では、課題も多くありました。こうした中、大阪商工会議所の女性起業家対象の少人数制の勉強会に参加して得た学びを通じて、事業の方向性が明確になりました。同じ志を持つビジネスパートナーと出会ったことで、相談できる相手、切磋琢磨し合える仲間ができたことは、人生においても大きな財産となりました。

プライベートでは、9歳と5歳の子どもを育てる二児の母でもあります。育児と仕事の両立は目が回るほど忙しい毎日ですが、一方、人との出会いや挑戦の喜びを実感する日々でもあります。パワフルな母親を目指しながら、子どもたちにも「夢にチャレンジすることの楽しさ」を伝えられるよう、これからも日々精進してまいります。

◇

大商の事業を利用して活躍する女性起業家の声を紹介する。

ナースタクシーと金原琴玉さん

▼ナースタクシー合同会社アスナー

累計受験申込者数20万人突破！

ビジネス会計検定試験で数字に強い人材育成

問合せ
ビジネス会計検定試験センター
☎6944・6295
（土日、祝休日、８月15日、年末年始を除く10：00～17：00）

ビジネスパーソンに必須の知識 年代や職種問わず

大阪商工会議所は、財務諸表に関する知識や分析力を養う「ビジネス会計検定試験」を全国17都市で実施している。財務諸表を読み解き、ビジネスに活用する力は、職種や階層を問わずあらゆるビジネスパーソンに求められており、同検定はスキルアップに直結する〝仕事に役立つ検定〟としていま注目を集めている。2025年度の受験申込者数は1万6千人にのぼり、累計20万人を突破。研修や人材育成プログラムに同検定を導入し、団体申し込みで受験する企業も増えている。

◆ビジネス会計検定とは？

ビジネス会計検定は、貸借対照表や損益計算書、キャッシュフロー計算書などの財務諸表を読み解き、ビジネスに活用する力（会計リテラシー）を身につけることを目的としている。

同検定は1～3級で構成され、3級は「財務諸表を理解するための基礎的な力」、2級は「経営戦略や事業戦略を理解できる分析力」、1級は「会計情報を分析して企業評価できる力」を修得することを到達目標としている。検定の学習を通じて、財務諸表に関する知識や分析方法を身につけることができる。

◆あらゆる職種や階層に求められる会計リテラシーを養う！

財務諸表には、企業の取組や課題、将来性などを示す様々な情報が含まれている。財務諸表が表す項目や数値の意味を理解できれば、取引先の開拓や分析に役立ち、貸し倒れなどのリスクも予測・回避できる。さらに、財務諸表を通じて自社の経営状況を把握することで、経営者だけでなく現場の社員も経営的な視点を持つことができる。そのため、財務・経理だけでなく営業や企画部門などの担当者、そして一般社員から管理職、経営者にいたるまで、あらゆる職種や階層に会計リテラシーが求められている。

こうした会計リテラシーを養う同検定は、全国17都市で年2回（3月と10月、1級は3月のみ）開催されており、2007年の開始以来、累計受験申込者数は20万人を超え、ビジネスに役立つ検定として注目されている。

◆簿記の知識がなくてもOK！

簿記検定は、日々の取引を帳簿に記録し、財務諸表を作成するスキルの修得を目的としている。これに対し、ビジネス会計検定は、作成された財務諸表を分析することに重点を置いている。

例えるなら「地図を作る」ことができなくても「地図を読む」ことができるように、「財務諸表を作る」ための簿記の知識がなくても、ビジネス会計検定の学習を通じて「財務諸表を読む」ことができるようになる。

受験対策講座やセミナーも実施

大阪商工会議所ではビジネス会計検定の受験対策ＷＥＢ講座と関連セミナーを実施している。

受験対策ＷＥＢ講座は２級（全21回）と３級（全18回）を開講中。公式テキストに沿って、要点を解説し、総合問題の演習も行う。オンデマンド配信のため、通勤などのスキマ時間に視聴して、繰り返し学習できる。

また、財務諸表を分析して仕事に役立てたい方を対象に、「会社の数字に強くなろう！～財務諸表の読み方・活かし方～」セミナーを７月15日、８月20日に開催する。時間は午後７～８時、オンラインで。同一内容。

▼詳細はこちら

2、3級 合格者の声 財務知識の習得に役立つ

柳 鐘哲さん
半導体事業会社勤務
中央大学大学院戦略経営研究科修了生

中央大学大学院ＭＢＡ課程在学中、恩師からの紹介でビジネス会計検定を知りました。もともと企業会計に興味があったことに加え、現在従事している企画業務でも自社を取り巻く市場環境や戦略を理解するために財務知識が必須だと感じていました。

３級を受験するにあたり、まず財務会計の基本的な見方や戦略上重要な指標を学習し、あわせて簿記３級の復習を行いました。複数社の実例を確認しながら学習を進める中で、上場企業の多くがグループ連結で業績を発表していることに気づき、連結財務諸表が出題される２級の受験を決意しました。

公式テキストや問題集は専門用語も丁寧に解説されており、私のような外国籍の受験者でも安心して体系的に理解できる内容でした。

検定合格に向けた学習を通じて、企業会計を体系的に学べたこと、そして会計に関する多様な考え方や活用方法を整理できたことが受験してよかった点です。この知識を現在携わっている事業企画の業務に活かし、経営人材としてさらに成長していきたいと考えています。ビジネス会計検定はこれから経営人材を目指していく方々にとって、財務知識の習得に非常に役立つと感じています。

ビジネス会計検定試験　2025年度受験申込者数・上位法人

順位	法人名	本社所在地	受験申込者数（人） 合計	1級	2級	3級
1	近畿日本ツーリスト	東京都新宿区	293	0	12	281
2	クリエイト	大阪府大阪市	86	0	8	78
3	ノダ	東京都台東区	78	0	0	78
4	ＹＫＫＡＰ	東京都千代田区	50	1	1	48
5	ＧＳユアサ	京都府京都市	44	0	0	44
6	イムラ	大阪府大阪市	42	0	0	42
7	沖縄セルラー電話	沖縄県那覇市	35	0	17	18
8	ダリア	福岡県福岡市	34	1	3	30
9	アサガミ	東京都千代田区	31	1	0	30
9	西野金陵	香川県高松市	31	0	0	31

順位	法人名	本社所在地	受験申込者数（人） 合計	1級	2級	3級
11	ザ・パック	大阪府大阪市	28	0	0	28
12	サカイ引越センター	大阪府堺市	25	0	1	24
13	イマギイレ	埼玉県さいたま市	23	0	0	23
14	タブチ	大阪府大阪市	20	0	0	20
14	天政松下	大阪府大阪市	20	0	0	20
16	桐井製作所	東京都千代田区	18	0	0	18
17	エネアーク関西	大阪府大阪市	17	0	7	10
18	ジャックス	東京都渋谷区	16	0	0	16
19	近江鉄道	滋賀県彦根市	13	0	0	13
19	ハーマン	大阪府大阪市	13	0	0	13

※上記は、掲載をご承諾いただいた企業名のみを掲載しています。

◇2026年度ビジネス会計検定試験　試験要項

	第39回	第40回
試験日	2026年10月18日（日）	2027年３月14日（日）
実施級	２級・３級	１級・２級・３級
申込期間	団体受付 2026年８月３日（月）～８月19日（水） 一般受付 2026年８月21日（金）～９月10日（木） ※コンビニ店頭決済の場合 ９月６日（日）まで	団体受付 2026年12月16日（水）～2027年１月６日（水） 一般受付 2027年１月８日（金）～１月28日（木） ※コンビニ店頭決済の場合 １月24日（日）まで
試験会場	札幌、仙台、さいたま、東京、横浜、新潟、金沢、静岡、名古屋、京都、大阪、神戸、岡山、広島、山口、松山、福岡	
受験料（税込み）	２級：7,480円 ３級：4,950円	１級：11,550円 ２級： 7,480円 ３級： 4,950円

◇団体試験
同一団体で受験者が10人以上の場合には、団体申込が可能（団体申込の受付は、８月３日から８月19日まで）。

３級検定試験出題例

Q　次の資料（金額単位：百万円）により、【問１】と【問２】の文章について、正誤の組み合わせとして正しいものを選びなさい。純資産を自己資本とみなす。

	Ｘ１年度	Ｘ２年度		Ｘ１年度	Ｘ２年度
流動資産	127,700	177,900	売上高	220,000	280,000
流動負債	45,000	74,000	売上原価	150,000	200,000
純資産合計	168,200	193,400	経常利益	34,800	49,000
負債純資産合計	256,200	333,500	当期純利益	21,500	25,600

【問１】（ア）Ｘ２年度の売上高売上原価率は、Ｘ１年度と比べて改善した。
（イ）流動比率からみると、Ｘ１年度からＸ２年度にかけて短期の安全性は改善した。

【問２】（ア）Ｘ１年度からＸ２年度にかけて、総資本経常利益率は改善した。
（イ）Ｘ１年度からＸ２年度にかけて、自己資本当期純利益率は悪化した。

【選択肢】①（ア）正（イ）正　②（ア）正（イ）誤
③（ア）誤（イ）正　④（ア）誤（イ）誤

≪解答≫　【問１】④　【問２】②

＜解説＞

【問１】（ア）売上高売上原価率は、売上高に対する売上原価の割合を示す指標であり、数値が小さい方が良いといえます。
売上原価÷売上高×100（%）
で算定され、Ｘ１年度は68.2%、Ｘ２年度は71.4%です。
（イ）流動比率は、流動負債を決済するのに十分な流動資産があるかどうかを判定する指標であり、数値が大きい方が安全性が高いといえます。
流動比率（%）＝流動資産÷流動負債×100
で算定され、Ｘ１年度は283.8%、Ｘ２年度は240.4%です。

【問２】（ア）総資本経常利益率は、投下している資金総額で、企業の業績を表す利益と位置づけられている経常利益をどれだけ稼いだかを示す指標です。
総資本経常利益率（%）＝経常利益÷負債純資産合計×100
で算定され、Ｘ１年度は13.6%、Ｘ２年度は14.7%です。
（イ）自己資本当期純利益率（ROE）は、株主の出資に対する収益性を判断する指標であり、数値が大きい方が利益効率が高いといえます。
自己資本当期純利益率（%）＝当期純利益÷自己資本×100
で算定され、Ｘ１年度は12.8%、Ｘ２年度は13.2%です。

またサイバーセキュリティの話か！

「今そこにある危機」との終わりなき戦い

＜２＞

ドアをノックする音が変なの。内側から聞こえるのよ！

前回は新型ＡＩ（人工知能）「クロード・ミュトス」やそれと同等レベルのＡＩがサイバー攻撃に悪用されるリスクについて概説した。価値観を共有しない国や犯罪組織が、これまで（今年の桜が咲いていた、ついこのあいだ！）とは比較にならないほど高性能なＡＩを用いて、システムの脆弱性を探索し、隙あらば侵入してデータの窃取などを行うリスクのことだ。例えて言うなら、社内ネットワークのドア（ＶＰＮルータなど）を外側からノックして「ドアが開かないか」「鍵が壊れていないか」を探る行為だ。今年の秋桜が散る季節にもなれば、素人ですら、自然言語で簡単な指示を入れさえすると、あとはＡＩ君に自律的かつ労基法無視で「仕事」をしてもえる時代に突入するかもしれない。

しかしながら、ドアのノックは「外側から」だけとは限らない。「内側から」聞こえてくるかもしれない。サイバー攻撃被害を含む広い意味での情報セキュリティ事故の一定割合は内部犯行、内部ミスに起因している（米国ベライゾン社の２０２５年６月の調査によると製造業で14％、情報産業で２２％）。

今年の藤が咲き乱れる季節に、九州の某企業で発覚した事例を紹介する。若手職員がオフィス内で撮影した画像をＳＮＳ「ＢｅＲｅａｌ」に投稿した。そこには顧客７人の個人情報が記載されたホワイトボードが映っていた。それが拡散された。「ＢｅＲｅａｌ」は一日に投稿できる回数とタイミングが限定されており（通知が届いてから２分以内など）、かつ、その場で撮影したものしか投稿できない。時間が限られているので、その場の風景を手当たりしだい撮影することになりがちだ。背後に映り込むものを考慮する余裕はなかろう。時間の「圧」、自己顕示の「欲」。ここが怖いところだ。このＳＮＳは通知されたタイミングで投稿しないと「友達」の投稿が一時的に見られなくなる仕組みになっている。これは、いまどきの若者にとっては「怖い」ことだ。

「ＢｅＲｅａｌ」に上がったデータは一応24時間以内に消えることになっている。公開範囲も一応限定できる。しかし「一応」に過ぎない。この事案では、「友達」または「友達の友達（そんな人、友達ではないはず！）」がスクリーンショットや物理撮影などでスマホなどに保存したものを別のＳＮＳを通じてアップされたものと考えられている。こうなると「消える」も「友達」もあったものでない。いったんネットに上がったデータは「消えない」と思った方がいい。デジタルタトゥーという言葉がそれを象徴している。「ちゃんと消しました」と言われても、それを額面通り信用するわけにはいかない。「不存在の証明」など（数学の背理法などを除けば）できるはずもないからだ。

こうしたリスクを最小化するためには、社内ネットワークからインターネットに出ていくときに、出口ドアを内側からノックする音がちゃんと聞こえる体制にしておくべきだ。ノックの音や方角（ＩＰアドレスなど）が怪しければ遮断する。一方、社員が個人所有のスマホ（シャドーＩＴ）を使う場合はノック音が聞こえない場合もある。ドアではなく窓から出ていってしまうからだ。この場合、スマホの持ち込みや使用を禁止するか、研修を徹底するしかない。研修は「常識で考えよう！　コンプラ遵守！」では不十分。○×を個別具体的に列挙（例示ですら不十分かも！）することが肝要だ。デジタルネイティブ世代への過信は禁物だ。

（大阪商工会議所　経営情報センター　次長　野田　幹稀）

サイバー攻撃の最先端の注意喚起情報について、全6回で紹介する。

「事業承継・Ｍ＆Ａの舞台裏」―支援現場からの本音メッセージ―

第２章

従業員に伝える日、事業承継の本当の重み

大阪府事業承継・引継ぎ支援センター　統括責任者　兼田　亜貴

「皆さん、手を止めて２階の会議室へ集まってください」。スピーカー越しに響くＡ社長の声に、工場の機械がひとつ、またひとつと止まっていく。その光景を前に、ふと足がすくみそうになる。

――従業員の皆さんは、この事実をどう受け止めるのだろうか。

今日は、従業員への開示の日。この瞬間の張り詰めた空気には、何度立ち会っても慣れることがない。

契約が結ばれ、Ｍ＆Ａが成約する。しかし、それだけでは本当の意味での事業承継は完結しない。むしろ、その先に待っている「従業員への説明」こそが、経営者にとって最大の山場なのだ。

やがて、従業員の皆さんが次々と会議室に集まってくる。どこか不安げな空気が漂う中、Ａ社長が静かに口を開いた。

Ｍ＆Ａによってオーナーが変わること。そして、自身が本日付で社長を退任すること。その言葉を、誰も遮ることなく、静かに受け止めていく。うなずくベテラン社員。涙をこらえる若手社員。安堵の色をにじませる工場長。そこには、声にならないさまざまな感情が行き交っていた。それでも共通していたのは、経営者の決断をまっすぐ受け止めようとする姿だった。

この日を迎えるまでに、Ａ社長がどれほど悩み、考え抜いてきたか。会社の未来と、従業員一人ひとりの人生。その両方を背負いながら、何度も立ち止まり、それでも前に進み、ようやくたどり着いた決断だった。その過程を間近で見てきたからこそ、私は、その重みを丁寧に伝えたいと思った。

「この日のために、今から何ができるか」。その問いは、すべての経営者に突きつけられるものだと思う。私たち事業承継・引継ぎ支援センターは、その問いと向き合い続ける経営者の背中に寄り添い、最後まで伴走する存在でありたい。そう、あらためて強く感じた一日だった。

センターが経営者に伴走支援

▼センターのＨＰ

大阪企業家の鑑 ―経営者の名言―

＜85＞

与うるは受くるより幸いなり

小篠（こしの）　綾子（あやこ）（１９１３～２００６）

コシノ商事株式会社、大阪洋装洋品協同組合、株式会社ヒロココシノ、ＪＵＮＫＯ ＫＯＳＨＩＮＯ株式会社、株式会社ミチココシノジャパン

日本のファッションデザイナーの草分け的な存在

綾子は晩年聖書にあるこの一節を好み、自分流の言い回しで「自分がもらうよりもな、人にしてあげた方がよっぽどええで」と語りながら、損得は後回しＧｉｖｅ&Ｇｉｖｅの精神で生涯その信念を貫いた。周りも自分も幸せと感じられる人生を歩んだアヤコらしい言葉であった。

ビジネス法務Ｑ&Ａ ＜２＞

これからの企業経営と法務　②

企業における誹謗中傷とその対応

速やかな証拠保全が重要

Ｑ　当社の商品やサービスについて、インターネット上に事実と異なる悪質な書き込みや不当な口コミが投稿されています。会社の信用や売り上げへの影響も心配です。このような誹謗中傷や不当な口コミに対し、削除請求や投稿者への責任追及など、何かとり得る手段はあるでしょうか。

◇

Ａ　**１　とり得る手段**

インターネット上の誹謗中傷や不当な口コミ（以下「本件投稿」といいます。）に対する対処は、①ウェブサイト管理者等への任意の削除依頼②裁判所を利用した削除請求③発信者情報開示請求④発信者に対する損害賠償請求・刑事告訴等―が考えられます。

２　証拠保全の重要性

本件投稿の削除請求等をするとしても、発信者情報開示手続や損害賠償請求を行うことを見越して、先に本件投稿の内容等を証拠として保存しておく必要があります。また、ＵＲＬは、本件投稿がなされたウェブページの存在や特定のために重要な事項ですから、本件投稿のあるウェブページを保存する際には、ＵＲＬが「ｈｔｔｐ」から末尾まで表示されるように注意する必要があります。

削除請求をせず、発信者情報開示手続や損害賠償請求を進めることも可能ですが、会社の信用や売り上げに影響を与え得る本件投稿をあえて放置しておくメリットはありません。本件投稿の削除前に証拠を保全しておくことが極めて重要です。

３　削除請求と責任追及

削除請求が認められるためには、人格権等の権利が違法に侵害されていることを要します。

任意の削除を求める際は、ウェブサイト等の規約を読み、削除請求の方法等が記載されていないかを確認する必要があります。基本的に、ウェブサイトやサーバー管理会社において、権利侵害を是正するための手続が定められています。特に、大規模プラットフォーム事業者の場合は、削除申出の方法の公表が義務付けられています（情報流通プラットフォーム対処法〈以下「法」といいます。〉22条１項）。

裁判所を利用した削除請求をする際には、裁判所において、違法な権利侵害があると認定されるかを十分に検討する必要があります。

そして、本件投稿の発信者に損害賠償請求をするには、発信者が誰であるかを特定しなければなりません。そのため、法５条に基づき、プロバイダ（インターネットへの接続サービス提供者やウェブサイトの提供に関わっている者等のことをいいます。）に対し、発信者の氏名、住所等の情報を開示するよう請求します。

発信者の特定に成功した後は、不法行為に基づく損害賠償請求（民法７０９条）が可能です。

本件投稿が、名誉毀損罪や偽計業務妨害罪に該当し得るほど悪質な場合は、刑事告訴や被害届の提出により、刑事事件として対処することも可能です。

４　まとめ

以上のとおり、本件投稿に対しては、削除請求、発信者情報開示請求、民事責任及び刑事責任の追及といった手段があります。そして、これらの手段をとるために、速やかに証拠を保全することが重要です。

（大阪弁護士会　弁護士　黒岩　太一）

〈ポイント〉

個人が容易に情報発信することができ、企業が誹謗中傷等の被害を受ける機会は増えています。適切な手段選択の判断が必要となります。大阪弁護士会の中小企業・ＮＰＯ法人等支援センターでお気軽にご相談いただけます。

ＥＰＡ利用勉強会ｖｏｌ．３

実務者の傾向と対策

大阪商工会議所は、ＥＰＡ利用（特定原産地証明書取得）までの考え方や流れなどを解説する勉強会を開いている。

８月４日に開く３回目のテーマは「特定原産地証明書　取得までの道のりと注意点」。これまでの相談や審査の過程からあぶり出される、実務担当者が理解すべき手続きの流れや注意点などを取り上げる。講師は大商国際部の孫康忠課長。

午前９時30分～正午、大商で。

【問合せ】国際部☎６９４４・６４１１

女性特有の健康問題

解決策提示に向けセミナー

人的資本経営や女性活躍推進の観点から、近年注目が高まっている「女性特有の健康課題」。大阪商工会議所は８月６日、人材の採用・定着や社内の生産性向上を目指す企業に向けて実践的な解決策を提示するセミナーを開催する。

最新のトレンドや健康経営優良法人認定２０２７に向けた最新の調査情報をわかりやすく解説。また、先進的な取り組み事例の共有や参加企業間での対話を通じ、各社が明日から実行できる具体的な戦略構築を支援する。セミナー後は懇親会も開く。人事・経営者層などが対象。

午後４時～６時30分。会場参加は丸紅大阪支社（大阪市北区）で。オンラインでの参加も可能。

【問合せ】経営相談室☎６９４４・６４５１

同じ志の仲間づくり

開業支援の集中講座

大阪商工会議所は、創業を目指す人や創業間もない事業者を対象とした集中講座を、８月22日から９月26日まで全５回で開催する。

同講座では、経営戦略、マーケティング、税務、資金調達など創業に必要な知識を体系的に学び、グループワークを通じて自身のビジネスプランをブラッシュアップする。講師は、山岸祥治中小企業診断士をはじめ、石橋研一税理士・中小企業診断士、日本政策金融公庫大阪創業支援センターの髙上勝彦所長、先輩起業家のｖｅｌｖｅｔの黒田賢義氏や未病マーカー研究所の岡田隆彦代表ら。

受講生同士の交流機会も設けられ、人的ネットワーク形成にもつながる。同講座は国が認定した大阪市の「特定創業支援等事業」として実施するため、８割以上受講し、修了した方には、「支援実施報告書」を発行する。

午前10時～午後４時、大阪御堂筋ビル（大阪市中央区）で。

【問合せ】経営相談室☎６９４４・６４７２

大阪企業家ミュージアム

内定者研修にも活用

大阪企業家ミュージアムは、大阪を舞台に活躍した企業家の高い志、チャレンジ精神などの「企業家精神」を伝える施設。先人たちの仕事に対する思いや英知に触れることは、貴社の内定者が「仕事とは」、あるいは「社会人に必要な心構え」などを考える良いきっかけになる。

10人以上の団体の場合、スタッフによる企業家精神の説明と館内案内を実施。「内定者の研修に最適」といった声も寄せられている。

【問合せ】大阪企業家ミュージアム☎４９６４・７６０１

経営課題の解決に エキスパートバンク

大阪商工会議所は、大阪府内の中小事業者に専門家を派遣する事業（エキスパートバンク）を実施している。今回は、同事業を利用して経営課題を解決した卸売業の事例を紹介する。

◇

メタルドゥ（大阪市浪速区）は、レアメタル・レアアース、非鉄金属のリサイクルと販売を行う専門商社。同社は、国内外の物流センターの在庫を各拠点で管理していたため、在庫情報が拠点ごとに分散していた。そのため、商品の検収済み・未検収の状況を一元的に

メタルドゥ　社長　塩田　健司　氏

生成ＡＩ活用し社内で在庫管理システム構築

把握できず、総在庫量や時価ベースの在庫金額、粗利額や損益状況を正確に把握することが難しい状況にあった。同社は在庫情報を統合して管理したいと考えたが、社内にはシステム開発やデータ管理に関する専門知識を持つ人材が少なく、通常業務と並行して新たな仕組みを構築することが困難だった。

そこで、大商の専門家派遣制度を活用し、ＩＴ専門家の支援を受けながら業務効率化に取り組んだ。その結果、生成ＡＩ（人工知能）を活用して、各拠点で異なる形式の在庫データを共通フォーマットへ自動変換・統合し、共通アプリを構築した。

これにより、全社の総在庫量や時価在庫金額をリアルタイムで把握できるようになり、損益状況の見える化を実現した。また、拠点間の情報共有が円滑になり、在庫管理の精度が向上したほか、この取り組みをきっかけに商品コードなどの社内ルールの整備も進み、全社的な在庫管理レベルの向上につながった。

塩田健司社長は今回の支援について「中小企業の支援経験が豊富な専門家が、自社の事情をよく理解した上で、システム構築につまずくたびに的確なアドバイスをくれた。支援を受ける前に比べて、社員も生成ＡＩに興味を持ち、在庫管理以外の業務にも活用できないか、普段から考えるようになった。今後はＡＩを活用した伝票管理の効率化に取り組んでいきたい」と述べた。

▼メタルドゥ

【問合せ】経営相談室☎６９４４・６４７２

メタルドゥは、レアメタル・レアアース、非鉄金属のリサイクルと販売を行う専門商社

デジタル活用で時短と売り上げ向上
「エキスパートバンク」紹介も

大阪商工会議所は8月7日、中小事業者を対象に、セミナーと専門家との交流会を開く。

数多くの中小企業に対し、生成ＡＩ（人工知能）やデジタルツールの導入・活用支援を行う大商の登録専門家でグラスパコンサルティングの中野雅公代表取締役が「デジタルを活用して、できることを増やす」をテーマに講演。ホームページや補助金申請などの作成方法、バックオフィス業務の効率化、ＳＮＳやＷＥＢを活用した販路開拓など、すぐに現場で実践できるノウハウや事例も説明する。

大商の専門家派遣制度（エキスパートバンク）を紹介するほか、大商の新事業・新商品開発、経営戦略、販路開拓、製造技術、ＩＴなどの登録専門家が参加する交流会も開く。

午後2時～4時30分、大商で。

【問合せ】経営相談室☎６９４４・６４７２

▼詳細はこちら

サントリーに学ぶ 新規事業成功の勘所
ジャパニーズクラフトジンROKU

大阪商工会議所は8月24日、ビジネス勉強会「サントリーの新規事業開発事例～大阪から世界へジャパニーズクラフトジンROKU」を開く。これは、「共創脈々あほちゃうビジネスグランプリ」の一環として実施されるもの。

今回は、サントリーリキュール・スピリッツ部の鳥井和之技術顧問、白州蒸溜所の中島俊治工場長、片岡啓介クリエイティブディレクターの3氏が登壇し、「ジャパニーズクラフトジンROKU」の開発秘話について語る。

ものづくりの哲学や組織横断的な協働、ブランド構築の実践例を通じて、新規事業成功のポイントを学べる必見の機会。

【問合せ】流通・サービス産業部☎６９４４・６４９３

▼詳細はこちら

タイの投資環境 紹介
進出日系企業から経験談も

大阪商工会議所は7月21日、タイ投資委員会（BOI）大阪とともに、「タイ投資セミナー～まだ知られていないタイの成長領域とビジネス機会」を開く。

東南アジア最多6千社以上の日系企業が進出するタイでは、国際的な経済環境の変化に伴い、現地のビジネス展開も多様化しており、製造業だけでなくサービス業でも持続的な事業機会が生まれつつある。

ラピーポン・バンチョンシラパ在大阪タイ総領事があいさつするほか、吉井スタースィニーBOI大阪所長によるBOIインセンティブや施策など投資環境の紹介、タイ駐在歴のある支援機関からの情報提供、進出日系企業による具体的な経験談を披露する。

午後2時30分～4時30分、ホテル日航大阪（大阪市中央区）で。

【問合せ】国際部☎６９４４・６４００

▼詳細はこちら

次世代型地熱発電と天然水素
純国産エネルギーの可能性探る

大阪商工会議所は7月29日、次世代産業における新ビジネス創出を促進する「次世代テックフォーラム」の新エネルギークラスター会議を開く。

今回は、次世代の純国産エネルギーとして注目される「次世代型地熱発電」と「天然水素」をテーマに取り上げる。

基調講演では、地下構造のモニタリング技術などを研究する東京大学大学院工学系研究科の辻健教授が、資源ポテンシャルと将来の展開について解説する。

事例発表では、ＥＮＥＯＳ Ｘｐｌｏｒａの村上浩康・低炭素ソリューション開発部主席地質技師が天然水素と人工増進水素の研究開発における現状と課題について、ＧｅｏＤｒｅａｍｓの外瀧高久社長が日本での次世代地熱発電の実装に向けた取り組みについて発表する。2030年代以降の商用化に向けて動きが加速する次世代地熱発電や天然水素の分野で新たなビジネスチャンスを探る機会となっている。

午後2～5時、大商で。

【問合せ】産業・技術振興担当☎６９４４・６３００

▼詳細はこちら

注目の宇宙ビジネス
市場性や参入事例など

大阪商工会議所は7月29日、次世代産業における新ビジネス創出を促進する「次世代テックフォーラム」の今年度第1回となる宇宙ビジネスクラスター会議を開く。

テーマは「ここからはじまる宇宙×ビジネス」。宇宙分野への参入を考える企業も対象に、その巨大な市場性と、実際に同分野に展開した企業の実例を分かりやすく紹介する。

ＰＷＣコンサルティングの榎本陽介シニアマネージャーが宇宙ビジネス分野全体を俯瞰し解説。事例紹介では、月面プラントの開発を率いる日揮グローバルの深浦希峰・月面プラントユニットリーダー、Ｈ3ロケットのエンジン部品に携わるイセエ業の秋庭新吉代表取締役が、宇宙ビジネス立ち上げの経緯やポイント、会社にもたらした効果などを話す。

登壇者、参加者によるネットワーキングも予定。午前10時～正午、大商で。

【問合せ】産業・技術振興担当☎６９４４・６３００

▼詳細はこちら

実証実験からビジネス化へ
ポイント解説

大阪商工会議所は大阪府、大阪市と連携し、大阪での実証実験を希望する企業を支援する「実証事業推進チーム大阪」を設置している。その一環で8月27日、企業事例紹介や参加者の交流を目的とした「実証事業都市・大阪セミナー」を開く。官民連携による実証実験の豊富な経験を持つ沖電気工業グローバルマーケティングセンターの小田高広シニアプロフェッショナルが、実証実験から事業化・ビジネス化につなげる勘所を解説する。また、大阪をフィールドにした実証実験（リアライズ造園設計事務所、ミラテクドローン）の事例発表や実証事業支援策、ビジネス化支援の取り組みを紹介する。午前9時30分～正午、大商とオンラインで。

【問合せ】産業・技術振興担当☎６９４４・６３００

▼詳細はこちら

ディープテックの最新技術を発信
GSE2026

大阪商工会議所などで構成する「Ｇｌｏｂａｌ Ｓｔａｒｔｕｐ ＥＸＰＯ 2026（ＧＳＥ2026）実行委員会」は、世界を代表するディープテックの国際イベント「ＧＳＥ2026」を、経済産業省などとの共催で10月5～7日、うめきた・中之島クロス（大阪市北区）などで開く。

これは、ディープテックの最前線を牽引するグローバル企業の経営者や革新的なスタートアップの創業者らが一堂に会し、最新の技術トレンドや社会実装におけるリアルな課題、未来の産業をいかに創造していくかを語るセッションや国内外のディープテック・スタートアップが、研究開発に根ざした革新的な事業や技術を世界に向けて発信するピッチコンテスト、国内外のスタートアップのブース展示などで構成。

このほど、スタートアップのブース出展、ピッチコンテストへの出場やサイドイベントへの登録の募集が始まった。

【問合せ】産業・技術振興担当☎６９４４・６３００

▼詳細はこちら

オープンイノベーション
チャレンジする企業風土づくり

大阪商工会議所は7月31日、「ＭｏＴＴｏ ＯＳＡＫＡ オープンイノベーションフォーラム 中堅・中小企業のためのオープンイノベーション促進セミナー～あの企業に〝チャレンジする文化〟が根付いた理由」を開く。

日本オープンイノベーション研究会の成富一仁代表理事がオープンイノベーションのポイントや成功する企業の共通点について基調講演する。

湯本電機とニット発條製作所が、新事業・挑戦を生み出す仕組みづくりやノウハウについて事例紹介する。午後3～5時、大商とオンラインで。

【問合せ】産業・技術振興担当☎６９４４・６３００

▼詳細はこちら

中小企業の経営課題に専門家が対応
専門相談窓口

大阪商工会議所は大阪府内の中小企業や創業希望者を対象に、弁護士、社会保険労務士、税理士、中小企業診断士など専門家による相談窓口を開設している（表）。

契約や取引条件の確認、債権回収、損害賠償、労務トラブル、就業規則、労働・社会保険、賃金・人事制度、法人税や所得税、資産税、経理のＤＸ化、税制改正への対応、会社設立、新事業立案、創業計画策定、「ものづくり補助金」「先端設備等導入計画」「経営革新計画」などの申請、生産管理・販売管理システムの導入、Ｗｅｂサイト診断と活用、ＳＮＳや動画などの活用、新製品開発、生産性向上、マーケティング手法、販路開拓の進め方、新規融資、借換の進め方、借入金の返済条件の見直し、金融機関への対応、取適法や独占禁止法への対応など経営者の立場に立ちアドバイスを行う。

相談は面談・電話とも可。

【問合せ】経営相談室☎６９４４・６４７２

▼詳細はこちら

2026年度　専門相談

分野	曜日	時間
◎法律	月～金曜日	午後2～4時
◎人事労務・メンタルヘルス対策	火・水・木曜日	午前9時30分～正午
◎経理・会計、税務	月・金曜日	午後1～4時
☆新事業開発・創業	月～金曜日	午前10時～正午、午後1～4時
☆ＩＴ（情報技術）	水曜日	午後1～5時
☆ものづくり・技術	第4週木曜日	午後1～5時
☆営業・マーケティング	第2・4週火曜日	午後1～5時
金融	火・木曜日	午前9時～正午、午後1～5時
取適法、独占禁止法	第1木曜日	午前10時～正午
知的財産（特許、商標、意匠など）	日時、場所は調整のうえお知らせします	

＜相談回数＞◎印の分野は、それぞれ１年度につき５回まで。☆印の分野は、当該分野間をまたいで１年度につき合計５回まで。※曜日、時間を変更する場合あり。※大阪府の補助金「小規模事業経営支援事業費補助金」を受けて実施。

イノベーションを創出する組織へ
経営者のための組織づくり実践ゼミ

大阪商工会議所は経営者・経営幹部・後継者を対象に、「イノベーションを生み出す組織へ～経営者のための組織づくり実践ゼミ」を開く。

企業の持続的成長にはイノベーションを生み出す組織づくりが重要。先進企業の成功・失敗事例を学びながら、自社の組織変革を実践的に進める。学んだ内容を持ち帰って実践し、その結果や課題を次回のゼミで共有・議論する実践型のプログラム。参加者同士で課題や取り組みを共有し、実践と振り返りを重ねることで、イノベーションを創出する組織への変革を目指す。原則、午後3時～5時30分、大商で。

【問合せ】研修・採用支援担当☎６９４４・６４９９

▼詳細はこちら

【第１回】９月14日
変化を恐れない組織づくり～挑戦と成長を生み出す経営者とは

大阪亜鉛工業　社長　林　由起　氏

【第２回】10月23日
「元気でなんかおもろい」組織を創る！～アンケートの危機感から始まった面談改革

かね善　社長　岡田　善靖　氏

持続可能な組織文化とコミュニケーションの築き方

シーエスエス　取締役人財投資部長　石田　康子　氏

【第３回】11月26日
挑戦で築く会社の未来～気づきを築きに変える教育型マネジメントの実践

ヒューマンテックグループ　社長　濱中　明弘　氏

大商ビジネススクール

研修・採用支援担当☎6944・6421
kensyu2@osaka.cci.or.jp
場所は原則、大商で。

８～10月開催の講座

若手社員・中途入社社員の基本マナーの学び直しにも！
新入・若手社員ビジネスマナー１日【集中】講座

大阪商工会議所は、「新入・若手社員ビジネスマナー１日【集中】講座」を開催する。

社会人としての基礎となる心構えや、組織において求められる役割・行動を学び、ビジネスマナーの重要性について理解を深め、言葉遣い、来客応対・訪問、電話応対など、実践演習を通じて基本マナーを身につけ実践できるよう指導する。

川勝愛氏

講師は、ビジネスプラスサポートの川勝愛・人財育成プロデューサー。９月９日午前10時～午後５時。

部下マネジメントと仕事の進め方を理解する！
主任・係長育成講座＜２＞後輩指導編

大阪商工会議所は、「主任・係長育成講座＜２＞後輩指導編」を開催する。

同講座では、チーム運営や実務の要となる主任・係長（入社８～13年目社員）を対象に、チームリーダーとして組織を一体化し、部下・後輩と良好な関係を作り、指導するために必要なスキル、知識について学ぶ。そして、問題発見・課題解決アプローチ、業務改善アプローチ手法を学び、自社、自チームの改善点について具体的に考える。

伊東廣賀氏

講師は、ＣＤＭの伊東廣賀代表。９月15日午前10時～午後５時。

話すことが苦手な方、自信がない方にオススメ！
『なぜか伝わらない』を改善！話し方講座

大阪商工会議所は、「『なぜか伝わらない』を改善！話し方講座」を開催する。

あなたの話を分かりにくくしている原因別に、20年以上話し方やプレゼンのトレーニングを行なっているプロ講師が「わかりやすくなった」と言われるための話し方のコツを解説する。

西原猛氏

講師は、日本プレゼンテーション教育協会の西原猛代表理事。９月16日午前10時30分～午後５時30分、ワンストップビジネスセンター大阪本町（大阪市西区）で。

演習とチェックシートで、管理職必須の３つの評価スキルを身につける！
人事評価者訓練講座

大阪商工会議所は、「人事評価者訓練講座」を開催する。

管理職になったことで直面する課題の一つが、「人事評価」。人事評価の基本的なポイントを知らずに取り組むと、企業内部に様々な歪みを生みだす。

同講座では新任管理職が直面する課題である「人事評価」のポイントを網羅的に学び、「目標設定スキル」「評価スキル」「面談スキル」という３つのスキルを、演習を通して身につける。

岡野隆宏氏

講師は新経営サービスの岡野隆宏人材開発部マネジャー。９月17日午後１～５時。

基本操作からプリントまで。効率的で高品質なドキュメント制作を習得！
InDesign基本講座

大阪商工会議所は、レイアウトソフト「InDesign基本講座」を開催する。

「InDesign」は雑誌、新聞、カタログ、パンフレット、書籍といった数十～数百ページにわたる制作物を効率的に制作できる。

同講座では「一枚もの」「見開きのページもの」を作成しながら、「フレーム」による基本的なレイアウト方法から印刷入稿まで、一連の作業の流れを紹介する（ＰＣ・ソフトは会場で用意）。

講師はＴｏｏ専属講師。９月17日午前10時～午後５時、江戸堀ヤタニビル（大阪市西区）で。

経営者目線で自分を高める！自身を振り返り、高い視座で俯瞰できる部長に！
エグゼクティブ人材を目指す！部長職のステップアップセミナー

大阪商工会議所は、「エグゼクティブ人材を目指す！部長職のステップアップセミナー」を開催する。

部長の役割をあらためて見直し、より上のクラスの部長を目指す。どうすればモチベーションが上がるのか、経営理念がいかに重要かなど、理論も含めてワークをしながら取り組んでいく実践的なセミナー。

和田勉氏

講師は、セルフ・インプルーブの和田勉代表取締役。９月29日午前10時～午後５時。

次代を担う大切な新戦力をブラッシュアップ
入社半年フォローアップ研修

大阪商工会議所は「入社半年フォローアップ研修」を開催する。

入社約半年を経た新入社員は、仕事に少し慣れ、余裕ができる一方、「今の仕事のやり方でよいのか」「仕事が思い通りに運ばない」といった不安を抱え込んでしまうことも多い。

同講座では、育て上げてきた新人たちが、前向きな意識をもち、自信をもって仕事に臨めるよう、「効率的な仕事の進め方の具体策の習得とコミュニケーションスキルの向上」を目的とし、指導する。

本田妃世氏

講師は、ウィズネスの本田妃世代表取締役。10月７日午前10時～午後５時。

ビジネスに不可欠な５大スキルを徹底的にマスター
若手・中堅社員に必須の「仕事力」養成講座

大阪商工会議所は、「若手・中堅社員に必須の『仕事力』養成講座」を開催する。

どの世界でも基本をおろそかにして一流になることはあり得ない。これからの会社を背負って立つ入社10年目ごろまでの若手・中堅社員を対象として、ビジネスに必須の５つのスキルを徹底的にマスターすることで、会社に必要とされる“できる社員”を目指す。

福井充雄氏

講師は、ＥＭＩコンサルティングの福井充雄代表。10月８日午前10時～午後５時。

人事トラブル・紛争は、各社において相当類似した状況において生じている実態があるが、あらかじめそのポイントを把握しておくことで、適切に紛争を回避することが可能。

鈴木蔵人氏

同講座ではよくある裁判での紛争事例を紹介するとともに、就業規則の整備方法などによる実務対応策を、講師の豊富な経験に基づいて解説する。オンライン受講可。

日　時　８月20日13：00～17：00
講　師　色川法律事務所の鈴木蔵人弁護士

❑ドラッカーに学ぶ経営幹部のためのマネジメント講座
～発展し続ける組織になるために、会社の未来価値を創造する！

大阪商工会議所は、「ドラッカーに学ぶ経営幹部のためのマネジメント講座」を開催する。

企業にとって「成長」とは、企業価値の向上、組織活力の源泉であり、発展し続ける組織になるために必要不可欠な存在である。

恩田恭平氏

同講座では、経営者に求められるマネジメントスキルをドラッカー思想に基づくカリキュラムで学ぶ。

日　時　８月７日10：00～17：00
講　師　御堂筋税理士法人／御堂筋パートナーズの恩田恭平経営コンサルタント

❑「広報を始めたい」経営者、広報初心者のためのＰＲ入門基礎講座
～明日から「広報を担当してください」と言われても大丈夫！

大阪商工会議所は、「『広報を始めたい』経営者、広報初心者のためのＰＲ入門基礎講座」を開催する。

堀美和子氏

同講座では、広報の本質（＝社会から応援されること）を理解し、実際にどうすればいいのかを学ぶ。「明日から広報を担当してください」と言われても大丈夫になる４時間。自社にも広報が必要と考えている方、既存の広報に悩んでいる方が対象。

日　時　８月19日13：00～17：00
講　師　PR's Labo.の堀美和子代表

❑人事担当者が知っておくべき法律トラブル実務講座
～経験豊富な弁護士が、よくある紛争事例と一歩先を行く最新の実務対応を解説！

大阪商工会議所は、「人事担当者が知っておくべき法律トラブル実務講座」を開催する。

活躍する 女性リーダーたち ＜80＞

大塚製薬
新薬開発本部
クリニカルインプリメンテーション部　部長
石田　美紀 さん

BLUE ROSE AWARD

次世代人材の育成に貢献

大阪商工会議所は、活躍する女性リーダーを応援する表彰事業を実施している。当欄では同事業の受賞者を紹介する。

◇

入社後、新薬開発において多様な業務を経験し、アジア臨床開発部では、日本・韓国・中国を対象とした臨床試験の推進を担当。各国の規制や文化を踏まえた試験運営に尽力した。海外メンバーとの積極的なコミュニケーションを通じて、アジア地域における臨床開発の基盤構築にも貢献した。

また、中枢神経領域におけるプロジェクトリーダーとして、チームメンバーと密に連携しながら新薬の製造販売承認取得を達成した。

その後、新たに創設された若手育成室の室長に就任し、臨床開発担当者を育てるための３年間の育成カリキュラムをゼロから構築。座学と臨床開発業務の実践機会を組み合わせた教育を通じて、次世代人材の育成に大きく貢献した。

２０２４年からクオリティー室で、臨床試験の信頼性・品質向上に向けた体制整備と運営を担い、新薬の承認取得に向けた品質確保に尽力している。

25年度ブルーローズ表彰受賞。

今年１月から現職を務める。米国をはじめ各国のメンバーと連携し、より効率的で信頼性の高い臨床試験の運営を進めるとともに、人材の育成を継続し、組織全体の品質向上と持続的な成長を目指す。